

# シリーズ 第4回 この本をあなたにも薦めたい



財団法人  
伊藤青少年育成奨学会  
理事・選考委員長  
伊藤 源茂

## 『青春～Youth～とは』

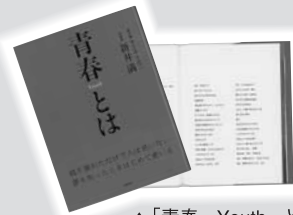
昨年3月に家族内で家業の将来について議論を重ね、出た結論を社員に説明、了解してもらい4月末日をもって酒に関する一切の免許を返上し、文政6年に開始した酒屋をたたむことといたしました。それから数ヶ月、還暦を迎えたある日、大変久しくしております友人より（「青春Youthとは」原作者：サムエル・ウルマン 自由訳者：新井 満）という一冊の本をいただきました。

70ページほどの本ですが、心の中にずっと残っている内容の一部をここに紹介させていただきます。

「青春とは 真の 青春とは 若き 肉体のなかに あるのではなく 若き 精神のなかにこそ ある つよい意思 ゆたかな想像力 もえあがる情熱 そういふものがあるか ないか 大いなる愛のために発揮される 勇気と冒険心のなかにこそ 青春は ある 臆病な二十歳がいる 既にして 老人 勇気ある六十歳がいる 青春のまっただなか 歳を重ねただけで人は老いない 夢を失ったとき はじめて老いる 」

決断をした当初、いろいろな心の葛藤に苦しみましたが、この一冊の本に出会うことができ、これからは少し肩の力を抜いて生活していこうという気持ちになりました。

最後に、一言、これからが青春だ。



▲「青春～Youth～とは」

## オーストラリアとの国際交流事業に300万円を援助



▲素敵な着物、でもちょっと苦しそう!



▲とても似合ってる! これで私も日本人

1994年に始まった恵那市青少年海外派遣事業は、翌年より訪問先をオーストラリアクィーンズランド州オーキー地域と決め、以後現在まで交流を続けています。オーキーの人々は、オーストラリアの自然のような明るくて大きな心で、恵那市の中学生を包み込んでくれています。

毎年の帰国報告会時に、目を輝かせ体験のすべてを語る生徒達、その姿を何度も見ていた伊藤会長は、「是非ともお世話になったホストファミリーを日本に招いて、今までの尽力に対し感謝の意を表したい」との思いを深めておりましたが、恵那市より補助金を受けている恵那市国際交流協会では、とても無理な話でした。

その後、2000年に財団法人伊藤青少年育成奨学会が設立されました。財団から300万円の助成委託金を受けた当協会は、その年の11月、初めてホストファミリー7名を恵那市に招待致しました。

「すぐに出会うことはできないだろう」と思っていた生徒達は、ホストファミリーとの再会に大喜びでした。「日本の一般家庭の生活を体験したい」という訪問者の思いからホームステイをすることになりました。「食事も言葉も生活スタイルも違う外国人をどうやって受け入れたらよいものか」と悩みながらの受け入れでした。協会事務局も限られた日数の中で日本の良さ、恵那市の良さを最大限知ってもらおうと創意工夫して実行しました。

その後、回を重ねるごとに全ての面で充実し、受け入れ家庭も増え制限しなければならない程になりました。お土産制限も出した程でした。

招待事業を進める2002年、あるホストファミリーから「恵那市の生徒がオーストラリアで研修するようにオーキーの生徒も日本で研修させたい」との相談を受けました。それと平行してオーキーでは、国際交流協会設立の準備も始めていました。その後、2004年にはオーキー国際交流協会が設立されました。

そしてホストファミリーの招待が一巡した2004年から、予めから要望があったオーキーの生徒達の派遣事業に切り替え、その費用の一部として助成委託金300万円を充て継続しております。

恵那市国際交流協会 事務局長 井口道雄

## お便りをお持ちしています

伊藤青少年育成奨学会では皆様からのご意見・ご質問・感想などのお便りをお待ちしています。ハガキまたはE-mailで下記の宛先までお送りください。



## 奨学会からのお知らせ

平成19年度前期奨学金支給のための「生活学業状況報告書」の提出は4月1日～20日となっておりますので他の書類と併せて提出して下さい。また、平成19年度スポーツ振興事業援助金（総額1,000万円）の締切日は4月30日となっております。

## 財団法人 伊藤青少年育成奨学会事務局

〒507-0062 岐阜県多治見市大針町661-1  
TEL 0572-20-0800(直) FAX 0572-29-1168

E-mail: webmaster@ito-zaidan.or.jp  
U R L : http://www.ito-zaidan.or.jp/  
発行: 財団法人 伊藤青少年育成奨学会  
印刷: 中日本印刷株式会社

# 伊藤青少年育成奨学会 奨学会だより

2007.4.1  
vol.4  
年2回発行  
(4月・10月)

- 恵那市中央図書館 まもなく完成
- いわむら一斎塾発行「女子の修養」のご紹介
- 奨学生の大学別実績(過去5年間)
- 奨学生の声

シリーズ 第4回 この本をあなたにも薦めたい



▲ 図書館外観パース



財団法人  
伊藤青少年育成奨学会  
理事長 伊藤 喜美

## 施設の概要

建設地	恵那市長島町 中野大崎区画整理地内 敷地面積 4,700㎡
建物	建築面積 2,250㎡ 延床面積 2,580㎡
収容能力	開架図書 100,000冊 閉架図書 100,000冊

## 恵那市中央図書館～伊藤文庫～7月7日(土)開館

(財)伊藤青少年育成奨学会(理事長：伊藤喜美)は、昨年4月総工費10億円をかけて図書館を建設して恵那市へ寄附することを表明、同年8月に着工、本年4月末に竣工の運びとなりました。

同図書館は、奨学会、自治会や市民団体のそれぞれの代表を選出し、図書館建設協議会(会長：伊藤青少年育成奨学会小坂清治理事)を設立し十数回の定期協議を重ねてきました。その間、図書館建設設計の専門家や、図書館業務に精通している専門家をアドバイザーとして迎え提案と助言をいただきました。こうして、それぞれの持ち味を活かし、子育てをする親や乳幼児、児童や生徒、体の不自由な方、お年寄り、まちづくり活動をする方、図書館に関わる方等、多様な視点から提案と討議が展開されました。

また、先進地の図書館の姿と運営を実地に学ぶ機会も何度か設けました。協議会では、施設の機能、管理運営計画や組織体制などの協議、所蔵したい本の種類や図書コーナーの内容などの選定作業に取り組んできました。こうして積み上げた基本的な5つの視点(1)多様な情報活用の視点(2)児童・青少年サービスの視点(3)地域サービスの視点(4)郷土を大切にする視点(5)誰もが使いやすい視点をもとにした「市民に親しまれ、共に成長し、永きにわたり市民が誇れる『知の殿堂』としての図書館づくり」の基本理念と、これに立脚した5つの基本方針及びそれぞれの内容の詰めを行いました。さらに、青少年と図書館、地域連携と図書館、郷土資料と図書館の3つの重点サービスを絞り込みました。また、開館日を軸とした作業の進行についても協議を進めました。

こうして多くの関係者の方々のお力添えにより完成する図書館は、恵那市中央図書館～伊藤文庫～として7月1日に恵那市へ贈呈され7月7日(土)開館されることになっております。



▲ 図書館内観パース

## いわむら一斎塾発行「女子の修養 ～明治の女性学～」のご紹介

NPO法人いわむら一斎塾(代表：堀井将成)は、平成18年度伊藤喜美賞の助成金により制作した下田歌子著『女子の修養』の現代語訳を発行しました。この現代語訳は、恵那市立岩邑中学校の先生と生徒が共同して、「総合的な学習の時間」を利用して長い時間をかけ制作したものです。

著者である下田歌子は、岩村藩(現：岐阜県恵那市岩村町)の出身です。彼女は和歌の名人として有名ですが、それ以上に皇室の教育係であり、また日本の女性教育を生み出した女性として、日本の近代史への貢献が大変大きな女性でもあります。

「人は学校でなく家庭でつくられる」「子どもは母親の品格の影響が一番にうける」と歌子は多くの著書の中で述べています。「女子の品格が国をつくる」。実践女子学園の創設に込めた歌子の願いでした。

本書は、歌子が学習院女子部の初代部長に就いたとき、生徒たちのために出版されたものです。現代とは社会が大きく異なる明治時代の中頃に書かれた本ですが、現在話題となっている家庭教育の問題そのものが掘り下げられており、歌子の識見の広さと深さに驚かされます。なお、本書は15,000冊印刷され、約8,000冊は地元の保育園、幼稚園、小中学校に子供のいる家庭や教育関係者に無償で配布、残りは販売され、収益金は活動資金に充てられます。

更に、一斎塾より園や学校の家庭教育学級に講師を派遣し、本冊子の内容を元に家庭教育の在り方の啓発活動を展開することになっております。

【申込み・問い合わせ】

NPO法人 いわむら一斎塾 〒509-7403 岐阜県恵那市岩村町317 江戸城下町の館内 TEL : 0573-43-5087 FAX : 0573-43-5088



▲ 定価700円(税込み)

■**過去5年間の奨学生の年度別、出身高等学校別明細** 【単位:人】

出身高等学校	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	合　計
恵那	岐阜大 お茶の水女子大	京都大 筑波大	京都女子大	名古屋大	岐阜大 東京大	8
恵那農業				千葉大		1
阿木		朝日大				1
中津	愛知淑徳大	岐阜大	宮崎公立大	岡山大	愛知淑徳大	5
中津商業			福島大	日本体育大	山梨学院大	3
土岐商業		早稲田大			早稲田大 富山大	3
多治見北	名古屋市立大	大阪外国語大 名古屋大	大阪大	南山大	京都大	6
多治見	名城大	岐阜大	静岡大	静岡大 愛知大		5
多治見西		名古屋芸術大	法政大			2
瑞浪麗澤				愛知淑徳大		1
中京					早稲田大	1
可児	南山大		東京大	東京大	名古屋大	4
帝京大学可児					同志社大	1
加茂	三重県立看護大	愛知県立大		富山大		3
加茂農林	岐阜大					1
関	金沢大		名古屋大			2
関商工			愛知工業大			1
白川			金城学院大			1
揖斐	岐阜聖徳学園大					1
岐阜	南山大	岐阜大 慶応義塾大	名古屋大 大阪大 岐阜薬科大 慶応義塾大	大阪府立大 金沢大	名古屋大 慶応義塾大	11
岐阜北	岐阜大	早稲田大	名古屋大		名古屋大 金沢大	5
加納					愛知教育大	1
長良				岐阜大		1
岐山		岐阜大		静岡大	日本福祉大	3
県立岐阜商業				静岡大	横浜国立大 名古屋芸術大	3
岐阜工業	愛知学院大					1
岐阜総合学園			滋賀大			1
岐阜女子			大阪外国語大			1
富田		愛知大				1
岐阜聖徳大学附属					東京農工大	1
大垣北	名古屋大		南山大	京都大	東京大 京都大	5
大垣東	筑波大					1
大垣西	日本福祉大					1
大垣商業			岐阜県立看護大			1
池田					山梨大	1
大垣日大		名古屋大				1
郡上				金沢大	金沢大	2
斐太	大阪大	愛知大	京都大	金沢大		4
斐太農林				四日市大		1
滝					長崎大	1
名古屋					早稲田大	1
大検				早稲田大		1
合　計	17	17	20	20	25	99※

※設立以来の奨学生累計は133人

●**全国の国公立大学、私立大学入学者の中から、毎年25名（平成17年度までは20名）・月額3万円を4年間支給します。（返還の必要はありません。高校3年生の時に選考します。）**

お問い合わせ：伊藤青少年育成奨学会事務局

■**過去5年間の大学別奨学生** 【単位:人】

国公立大学	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
筑波大	1	1			
福島大			1		
千葉大				1	
お茶の水女子大	1				
東京大			1	1	2
東京農工大					1
横浜国立大					1
富山大				1	1
金沢大	1			3	2
山梨大					1
静岡大			1	3	
名古屋大	1	2	3	1	3
愛知教育大					1
岐阜大	3	4		1	1
滋賀大			1		
京都大		1	1	1	2
大阪大	1		2		
大阪外国語大		1	1		
岡山大				1	
長崎大					1
愛知県立大		1			
名古屋市立大	1				
三重県立看護大	1				
岐阜県立看護大			1		
岐阜薬科大			1		
大阪府立大				1	
宮崎公立大			1		

私立大学	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
慶応義塾大		1	1		1
早稲田大		2		1	3
日本体育大				1	
法政大			1		
山梨学院大					1
朝日大		1			
岐阜聖徳学園大	1				
愛知大		2		1	
愛知学院大	1				
愛知淑徳大	1			1	1
名古屋芸術大		1			1
南山大	2		1	1	
日本福祉大	1				1
名城大	1				
愛知工業大			1		
金城学院大			1		
四日市大				1	
同志社大					1
京都女子大			1		

## 奨学生の声

### ヤマキタ トモミ 山北 知美 岐阜大学 教育学部 生涯教育課程2年（長良高校卒）

2年生になり専門科目がととも増えました。小学校教科として国語や社会、また音楽や図工といった実技にも取り組んでいます。小学校教育法といってどのように指導していくのかや学習指導要領解説に基づいて小学校各学年におけるさまざまな単元での目標などについても学んでいます。そしてさらに教職リサーチといって1週間小学校に実習に行きました。教育実習の準備段階です。1人ずつクラスに配属されて、そのクラスで1週間過ごしました。子どもたち、そして現職の先生方からも私たちは「先生」と呼ばれ、慣れないながらもとてもうれしく、またしっかりとやっていかなければならないという気持ちになりました。実際に子どもたちと接することができ、本当にかわいいなあと思ったし楽しかったです。子どもたちの関わりの中で困ることもありましたが、本当にいい勉強になりました。現場の先生方の様子も見ることができ、授業も観察したり、その他行事やさまざまな学校生活というものを見ることができ、とてもすばらしい経験ができました。この実習や今大学の講義で勉強していることを来年の教育実習で、さらに将来に生かせるようにもっともっといろいろなことを学んでいき、努力し、成長していけるようにがんばりたいです。

### フナサカ ハルヨ 船阪 治代 金沢大学 薬学部 総合薬学科2年（斐太高校卒）

2年後期からは、履修する講義が全て専門科目になりました。気持ち引き締まっています。しかし、今まで苦手としてきた物理系の科目も多く、レポートの数や重みも、他の学部の知人と比べて、信じられないほど多く、重みのあるものばかりで、放課後も夜まで図書館で調べものをしたり、土曜なども図書館へ通ったりと努力をしています。でも図書館に行く时必须同じ学部の仲間がいて勉強しているので、私は努力不足だな、もっと頑張らなくてはいけないなという気持ちでいっぱいになっています。

また、午後は毎日実習があり、楽しさと充実感と疲労を感じながら実験をしています。日々レポートに追われながら必死になって頑張っています。でも2年後の国家試験、夢の実現、母が応援してくれている事を忘れず、しっかりと努力を続けていきたいです。

### イマイ リョウ 今井 亮 東京大学 理科一類1年（恵那高校卒）

東京大学はリベラルアーツの方針をとっており、1年次には専攻が決まっておらず、どの科類の学生でも基本的に好きな授業を選択することができるようになっています。私も、理系の学生ですが、夏学期は理科系の授業だけでなく、文科系の授業（国際コミュニケーション、英語など）もいくつか履修しました。大学は施設も充実しており、図書館は専門書が充実しているだけでなく平日、休日問わず開いており、大変学習の助けとなりました。努力の甲斐あって、夏学期は思ったよりもよい成績をおさめることができました。全37単位中31単位で優の評価を取り、平均点（東京大学では、2年次の進学学部選択の際の基準として、成績を100点満点でつけ、その平均を生徒の得点とする方式をとっています）も88点となりました。

夏学期は大学院の実験室に体験実験に行ったり、日本原子力開発機構の那珂研究所へ見学に行ったりしましたが、今後は2年次の進学先選択に向けて、学部での学習内容や、現在の技術の先端にふれることができるような授業ももっと履修したいと思います。後期は各種の実験の授業も入ってきており、前期よりも忙しくなりそうですが初心を忘れず、これまで以上に努力していく所存です。

### キユウゴ ミホコ 久古 美穂子 金沢大学 文学部 史学科1年（郡上高校卒）

必修の2言語のうち1つは英語、もう1つは中国語を履修しています。中国語は、多くの漢字の意味が日本語と共通していてよくわかる部分と、かなり異なっている文法に手こずる部分があり、学ぶのは本当に大変ですが、とても興味深く、魅力的な言語です。中国人の先生と会話を中心に学ぶ授業は、順に当てられて聞き取りや中国語訳などを次々と課される、気が抜けない緊張感に満ちた刺激的なものですよ。

専門の科目はまだ少ないのですが、一般科目の中にも歴史を扱う授業は開かれていて、1学期に1つは受講するようにしています。前期は、都市史を研究されている先生の金沢市に関する歴史の授業を受けていました。前田利家が金沢城に入城する以前の金沢に始まり、戦国～江戸時代、江戸中期、幕末、明治…と、時代ごとに金沢市で起きた出来事を順に取上げて、日本全体のその時代を知るという授業でした。前田家と徳川家の関係は？金沢市でも起きていた米騒動とは？大久保利通を暗殺した石川県藩士について等々、どれもおもしろく、また知れば知るほど複雑なテーマでした。後期は歴史に関する授業は少ないのですが、また違った面白さがそれにもあるので、がんばっていきたいと思います。

### モリタ ユウスケ 森田 佑輔 東京大学 文科一類1年（大垣北高校卒）

バイト・サークルで忙しいですが、向学心の強いクラスの友人の刺激もあって、上手く時間を見つけて講義やその予復習を中心に学習を進めています。特に中国語は先学期に周囲に差をつけられた悔しさから、苦手な語学ですが頑張っています。また先学期に受けた一橋大学村田光二先生の講義から心理学に興味を持つようになりました。身近で共感できる部分が多く、それでいて新たな発見をさせてくれるからです。今学期は心理系の講義を多くとり、勉強しています。私は3年生進級時に法学部への進学を今希望していることもあり、法学にも力を入れています。判決文や条文はまだ慣れないこともあって読むのが難しいですが、判決を下すまでの論理の組み立てには納得させられる点、驚かされる点が多く面白いです。それと関わり夏休みには冤罪をテーマにレポートを書きました。調べていくうちに司法制度の問題点や冤罪を引き起こす心理構造が明らかになってきて楽しかったです。そして、現在法曹を目指す私にとってその気持ちを強めるものとなりました。

### モリ 森 みゆき 長崎大学 歯学部 歯学科1年（滝高校卒）

1年次前期は、1週間に全学教育（教養）3日、専門2日というカリキュラムでした。全学教育では情報処理など苦手な科目もありましたが、何とか全学・専門共に履修科目すべての単位をとることができました。特に、第2外国語のフランス語は、海外のニュースや文化に触れる機会を私に増やしてくれました。

前期は専門のカリキュラムが生物学や歯科の各分野の紹介のようなものに留まり、あまり歯科というものに関わっている実感がありませんでした。しかし、後期に入ってから地域の歯科医院への見学のカリキュラムが入り、とても充実しています。まだ知識は乏しく技術的な部分はわからないところが多いのですが、患者さんとのコミュニケーションのとり方や、医院の経営面等についても学ぶことができ、将来歯科医になる上でこの経験が生かせるのではないかと考えています。

2006年11月までにいただいたお便りです。

### 奨学会からのコメント

はじめて“先生”と呼ばれた時のほじらいや心の弾みを忘れないでください。吉田松陰の教育の根本は生徒との相互感化でした。

2006年11月までにいただいたお便りです。

### 奨学会からのコメント

頑張りがきくのも眠いのも若いうちだけです。「楽しさと充実感と疲労」という言葉にほとぼしる若さを感じ、感激しました。

### 奨学会からのコメント

リベラルアーツとは本来「人生とは、世界とは何ぞや」という思索のためにあるのでは。伝達的手段だけに終わらぬ科目の選択を。

### 奨学会からのコメント

歴史とは人文学的に人間を研究する学問でもあり、金沢は最適の場所と言えるでしょう。金沢を相手の四年間は光陰矢の如し……。

### 奨学会からのコメント

冤罪とその心理構造のレポート、是非読みたいものです。裁判員制度で刑事訴訟法がナマモノになってきた。司法改革の行方は？

### 奨学会からのコメント

高齢人口が増え、歯科の重要性が増大。噛むことの大切さ、噛めることのありがたさ。若年齢からの予防医学に力を注いでください。